

茨城県で高病原性鳥インフルエンザの 疑似患畜を確認（国内4例目）

茨城県かすみがうら市で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認。

◆ 発生農場：茨城県かすみがうら市 採卵鶏農場 飼養羽数：約100万羽

11月3日、茨城県は死亡羽数が増加しているとの通報を受け、インフルエンザ簡易検査を行い、陽性を確認。4日、遺伝子検査の結果、疑似患畜であることを確認。

鳥インフルエンザを疑う症状があれば、 すぐに連絡を！

- 同一の家きん舎内において、1日の家きんの死亡率が最近の21日間の平均死亡率の2倍以上となった場合
- 5羽以上の家きんがまとまって死亡している場合
- 複数の鶏の「とさか」などが青っぽくなり、元気がなく、産卵率が低下

消石灰の定期的な散布、農場出入口での消毒の徹底、家きん舎ごと専用の靴の設置および使用、野生動物の農場への侵入防止（ネット等の設置・点検および修繕）、家きんの飲み水の適切な消毒等、飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、より慎重な健康観察をお願いします。

家畜保健衛生所業務第一課 0743-59-1700
家畜保健衛生所業務第二課 0745-62-2440